

お あ い い	平成23年	118
	月刊	9月号
発行	あ〜い 編集委員会	
	品川区西大井 4-1-8	
	大井第三地域センター内 ☎ 3773-2000	

祝 伊藤学園 開校5周年記念式典！！

6月18日(土)に、品川区立小中一貫校伊藤学園の開校5周年記念式典を挙げていただきました。式典には日ごろから本校の教育活動にご協力くださっている、地域の皆様にもご臨席いただき、厳粛な雰囲気の中で式典が始まりました。

式典のオープニングは、吹奏楽部員全員による荘厳な鼓(つづみ)の演奏でした。51人の部員全員が息を合わせ、掛け声とともに大鼓・小鼓を打ち鳴らす様子は、参列者全員を圧倒する雰囲気があり、地域の皆様からもお褒めの言葉をたくさんいただきました。鼓の打ち方や掛け声については、能楽囃子(はやし)大倉流大鼓の大倉正之助先生から直接ご指導をいただきました。



(これがご縁で、9月7日に東京オペラシティコンサートホールで行われる、話芸・和芸というチャリティーショーに本校吹奏楽部員が、鼓の招待演奏をすることとなりました。)

式典が進み、このたび式典にあわせて作成した校旗も披露されました。原小学校校章の、「大」の字にかたどられた鏡の中に、伊藤中学校校章の「上がり藤」、そしてその中につながった小と中の文字が中央に飾られた、深い緑色の立派な校旗です。校長先生から代表生徒が校旗を受け取り、「これからも、より明るい伊藤学園をつくりあげていきましょう。」と決意を述べました。



その後スライドと児童・生徒のナレーションによる、伊藤学園のあゆみの紹介、児童・生徒代表の言葉と続き、今回の式典で一番の見所である式歌「ふるさと」の全員合唱が行われました。ご臨席いただいた皆様からは、「ふるさとを聞いてこんなに感動したのは初めてです。」とお言葉をいただいたほどです。

伊藤学園は、開校5周年とまだ歴史の浅い学校です。しかしこの5周年は長年の原小学校・伊藤中学校の歴史の上に立つ5周年です。今までの伝統を生かし、そこに新しい伝統を重ねながらますます素晴らしい学校へと歩みを進めてまいります。

(太田副校長 記)

三町会合同避難所運営訓練

7月3日(日)、大井第一小学校を避難場所とする鹿島・庚塚・倉田三町会が合同で避難訓練を行いました。昨年は、テント張り、トイレ用便槽6基の確認、防災備蓄倉庫の確認等を行い、本年は非常発電装置の確認と物資供給部の炊き出し、給水、物資の配布等を行いました。三町会の物資供給部長が中心となり、避難場所でのリーダーになってもらうべく訓練をしました。



実際に東日本大震災が起き、避難所運営会議のメンバーが中心となって、緊急を要する事項(負傷者等)への対応、施設全体の被害状況の把握、おおまかな避難者の把握、避難者名簿の作成等マニュアル通りに出来るか心もとないですが、次回は各部の役割に応じたコミュニケーションのあり方を考えていきたいと思っています。

また毎年回を重ねるごとに、三町会のコミュニケーションが取れてきており、これを大切にしていきたいと思っています。

(大井庚塚町会長 榎本 記)

大井第三地区委員会日帰りキャンプ～清流遊びとバーベキュー～

絶好の水遊び日和の7月10日に神奈川県山北町の西丹沢中川ロッチにて、大井第三地区委員会主催「清流遊びとバーベキュー」の行事が行われました。

最初は川音を怖がる小さなお子さんもいましたが、「子供は遊びの天才」という言葉が有る様に、石からジャンプしたり、滑ったり、メダカ等を手で捕まえたり、浮輪で川の流りに身をまかせて流れていたりなどなど、大自然を相手に様々な遊びにチャレンジしていました。また昼食のバーベキュー、スイカも皆モリモリ食べていました。事故も無く帰ってくる事もできて、最高の笑顔で「楽しかった!」「また来年も来たい!」という言葉も聞きました。



大自然のパワーも浴びられて、大人達にとっても最高に幸せな、癒された一日になりました。

(大井第三地区委員会青少年部会 記)